

広報
6 月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東 3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 赤染清康
編集 広報部



第 6 0 回 通 常 総 会

時の視点

第 6 0 回 通常総会 開催	2~3
理事長挨拶 理事長 赤染清康	3~4
第 5 4 回 永年勤続従業員表彰式	6~8
理事長挨拶	8~9
祝賀懇親会	11~12

時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会	12~15
清風会ゴルフコンペ	
広報部副部長 宮内啓悟	15
青年部ゴルフコンペ	
青年部副部長 梨本竜範	16

支部便り

支部総会開催	
城北支部 城北支部長 辻 忠敏	16

城南支部	城南支部長 坂田 智	17
台東支部	台東支部 近藤達也	17
文京支部	文京支部 梨本竜範	17
山手支部	山手支部庶務 徳永裕司	18
足立支部	足立支部長 高橋宏明	18

組合員の広場

男子厨房に入るべし	
千代田支部 名古屋勝彦	18~19

支部スケジュール

	20
--	----

お知らせ

「7月会議・催事予定」「古紙価格」「組合員脱退」	20~21
--------------------------	-------

会議概要 [3月・4月・5月]

	21~31
--	-------

広報誌 表紙写真募集の件

	31
--	----

編集後記 広報部副部長 宮内啓悟

	31
--	----

組合総合名簿の協賛広告について

	32
--	----

広告

	32~38
--	-------

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第60回 通常総会 開催

日時： 5月23日（月）午後4時10分～
 会場： 上野精養軒 3階「桜の間」
 司会 上田 常任理事
 開会の辞 坂田 副理事長
 議長 近藤（昌）副理事長
 閉会の辞 長井 常任理事



去る5月23日（月）、東京都製紙原料協同組合第60回通常総会及び第54回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で行われ、多数のご来賓、業界新聞社の方々が

ご出席くださいました。

平成27年の日本における紙・板紙生産量は、2,622万トンで対前年比1.0%減、消費量は2,631万トンで、対前年比2.3%減でありました。

生産量の内訳は紙が1.9%減、板紙が0.6%増と明暗を分けました。新聞用紙、印刷・情報用紙の減少は、電子媒体へのシフト等の構造的要因が大きい。一方で包装用紙、段ボール原紙は通信販売の普及、輸出向け梱包紙としての需要に支えられ、かろうじて昨年比増で終える事が出来ました。古紙回収量は2,140万トンで昨年比1.6%減、国内での古紙使用量は1,698万トンで昨年比0.6%減でありました。用途別では紙向けが、3.1%減の575万トンに対し、板紙向けが、0.7%増の1,124万トンでした。品種別では段ボール古紙が2.0%増になりましたが、新聞古紙は3.2%、雑誌古紙は3.2%とそれぞれ減少しました。

古紙輸出量は、426万トンで3年前をピークに減り続けて、輸出比率もピークの22.7%から19.9%になりました。

古紙回収率は81.3%で昨年を0.5%上回り、過去最高を更新しましたが、上述したように紙・

暑 中 御 見 舞

太田紙興株式会社

代表取締役 太田 耕治
 専務取締役 太田 栄治
 本社 東京都文京区千石二丁目11番1号
 電話 〇三（三九四一）六五五五
 本社 電話 〇三（三九四一）六五五五
 FAX（三九四一）六五三六

製紙原料問屋

株式会社 辻商店

代表取締役 辻 忠敏
 〒335-0012 埼玉県戸田市中町二丁目16番1号
 電話 〇四八（四三二一）〇四五八
 FAX 〇四八（四三二一）〇五五九

東京返本加工協同組合

理事長 工藤 裕樹
 役員 一同

東京都製紙原料協同組合

理事長 赤染 清康
 役員 一同

板紙の消費量が減っている為、回収量は漸減でありました。

また過去4年程、63%台で足踏みしていた古紙利用率は64.3%となり、目標であった64%を上回りました。

日本の古紙の品質は世界一とされています。これは几帳面に分別をしてくれる市民がいるからです。世界広しと言えども、分別回収をしているのは日本だけであり、それが出来る国であるからこそ世界一の品質につながっている事を、行政も古紙業界も忘れてはならないのです。

一方で印刷・情報用紙の減少が止まらない。これは産業古紙の主たる排出元である印刷所、製本所を主たる得意先とする東京協組メンバーの扱いが減る事です。

東京協組としては5年先、10年先のあるべき姿を考えるべき時に来ています。市場の変化が避けられなければ、組合員である我々が変化するしかないのです。

組合事業としては、各支部単位での活動は勿論、今年度も家庭紙メーカー、製本業界、紙器業界及びびりサイクル業界との交流を行いました。理事及び理事経験者の交流の場である「清風会」も継続して開催され、新旧理事の交流をしている。また

青年部は独自の活動として印刷業界の若手との交流や、ボーリング大会の開催、また製紙工場の視察を実施しました。

各支部の支部員が一堂に集う恒例の合同新年会は今年で13回を数えるに至り、多数の来賓を迎え盛大に開催する事が出来ました。

また前近藤理事長が「東京都功労者賞」を受賞したので祝賀会を開催しました。

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 赤染清康



本日は、第60回通常総会に大勢の組合員の皆様、ご出席下さいまして誠に有難うございます。

さて、平成27年度の総決算と云うことで1年間を振り返って見ますと、前半は円安と云うこともあり、おおむね古紙の輸出は順調。それに連動

暑 中 御 見 舞

株式会社 千 足

代表取締役 伊藤 滋

埼玉県川越市大字鴨田字山下町三四二〇一
TEL 〇四九一二二八七〇七〇
FAX 〇四九一二三三五六二二

製紙原料問屋

有限会社 黒田商事

代表取締役 黒田 真司

本社 埼玉県川口市里四五八一
電話 〇四八二八一八六三(代)
第2営業所 電話 〇四八二八四一八四六
第3営業所 電話 〇四八二八一八八四

株式会社 工藤商店

代表取締役社長 工藤 裕樹

〒一七四一〇六三
東京都板橋区前野町四一四〇一八
電話 〇三(三九六五)五一〇一
FAX 〇三(三九六五)五一〇一

ISO27001:2005 取得 エコアクション 21取得
http://www.kudogroup.co.jp

製紙原料問屋

株式会社 桂紙業

代表取締役 須藤 正規

東京都北区桐ヶ丘一十二
電話 〇三(三九〇六)一一二二(代)

して国内メーカー向け古紙も順調に推移したのではないかと思われま

す。ただ年が替わり今年に入り円高株安となり、また米国古紙に対して日本の古紙の割高感が出て来たこと、中国景気の先行き不透明感が増したこと等により、輸出古紙の市況が難下致しました。先のことは分かりませんが、商社筋の見通しとしては、6月位がボトムではないかと言うことです。

もちろん国内メーカーの動向も紙、特に印刷・情報用紙の消費は25ヶ月連続で前年割れ、板紙については横ばいから微増に推移しています。

印刷情報用紙の前年割れは、年々IT化による新聞発行部数減、書籍・雑誌の減少に歯止めがかかっていません。当組合43社の上物在庫データも前年割れが続いています。

板紙につきましては、通販等が好調ですが、製品在庫が適正水準と云われる35万トンをはるかに超え52万トンを記録しています。このため国内メーカーはこここのところ、生産調整のための荷止め、注文量カットを常態化しています。

家庭紙は、昨年上げた製品価格が今年に入り横ばいで推移していますが、古紙価格および数量に関しては慎重な姿勢を維持しています。

当組合の状況は、昨年賦課金の値上げをさせて

頂きましたが、組合員の減少については一定の歯止めがかかり一年間を通じて、ごくわずかの減少に止まっています。各支部、各委員会に頑張ってください、また新理事に青年部出身の若手を登用し活性化を図っています。

組合の活性化の一つとして、6月よりこれまで続けて来た上物ケントの共販輸出事業の他にOCC、MIXの共販輸出もスタートさせ、輸出市況の調査研究を致します。

平成28年度より新たに賛助会員制度もスタートさせ、組合員のメリットになるべく事業化致します。

その他にも組合員相互の親睦・情報交換・研修の為にもいくつかの研修会を企画しています。

また上部団体の全原連の事業にも積極的に関与し、J-BRAND制度、古紙商品化適格事業所、古紙リサイクルアドバイザー、品質管理責任者、海外からの技能研修生受入の為の協力等、新たに全原連と連携する事業がいくつかあります。

また、定款の一部変更では、反社会的勢力に対する規定、賛助会員制度の導入等を盛り込みました。本日の総会で実り多き審議が行われ盛会のうちに終了できることを祈念致しましてあいさつと致します。有難うございました。

舞 見 御 中 暑

SAITO&CO.,L.T.D



株式会社 齋藤商店
代表取締役 齋藤米蔵
本社 東京都千代田区神田神保町一丁目四六
電話 〇三(三二九三)七七〇一

製紙原料問屋

株式会社 起多邑
代表取締役社長 工藤充彦

本社 東京都千代田区三崎町二丁目一
電話 〇三(三二六)七七七八七
営業所 埼玉県戸田市美木四丁目十九
電話 〇四八(四二二)八二九五

皆川商事株式会社

代表取締役 皆川三彦

東京都板橋区舟渡一丁目九十一
電話 〇三(三九六八)二四二七
FAX 〇三(三九六〇)七六〇三

製紙原料問屋

古田産商株式会社

代表取締役 古田敏一

本社 東京都板橋区舟渡一丁目二二
電話 〇三(三九六五)七六七一
FAX 〇三(三九六五)七六〇〇
浮間工場 東京都北区浮間四丁目三十一
電話 〇三(三九六六)七〇六〇

議案審議

〔組合員総数169名中 本人出席43名、
委任状提出者66名、議決権有総数109名〕

第1号議案 平成27年度 事業報告書及び決算
関係書類承認の件
平成28年度 事業報告書 山口事業部長
決算関係書類について 赤松会計理事
監査報告 伊藤 監事

第2号議案 平成28年度 事業計画、収支予算案並
びに経費の賦課及び徴収方法決定の件
平成28年度 事業計画案
廣田事業部副部長
平成28年度 収支予算案並びに
経費の賦課及び徴収方法について
朝倉会計理事

第3号議案 平成28年度借入金残高の最高限度
額決定の件 朝倉会計理事

第4号議案 定款一部変更の件 議 長

第5号議案 定款変更認可申請における字句の
一部修正委任の件 議 長

第6号議案 規約変更の件 議 長

第7号議案 役員報酬決定の件 議 長

以上、第1号議案から第7号議案はすべて原案通
り可決されました。



総会風景



長井常任理事

最後は長井常任理事が閉会の挨拶をされて通常
総会は滞りなく終了致しました。
尚、今回の定款一部変更は、反社会的勢力に対す
る規定と賛助会員制度の導入に関する新規規程を
追加しました。規約変更は賛助会員に関する詳細
を記載したものです。

暑 中 御 見 舞

J P 資源株式会社

代表取締役社長 渋谷 則幸

東京都中央区勝どき三十二-11
フォアフロントタワー12階
電話 〇三(五五四七)五二一〇
FAX 〇三(五五四七)三三五〇

むさし野紙業株式会社

代表取締役社長 安立 博信

埼玉県川越市大字下広谷四〇四番地一
電話 〇四九(二三九)三四五六
FAX 〇四九(二三九)三四五五

株式会社 ナコジ

代表取締役会長 名古路 勝彦
代表取締役社長 辻 昭彦

本社 東京都千代田区神田錦町三十一-17
電話 〇三(五二八〇)三七一〇
FAX 〇三(三二九一)〇四七四
<http://www.nakoji.co.jp>

製紙原料問屋

株式会社 庄司

代表取締役 庄司 紀昭

本社 東京都千代田区三崎町三十四-1
電話 〇三(三二六二)〇五八二
戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一-1三十二
電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

第54回 永年勤続従業員表彰式

午後5時10分～

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々をご参加くださいました。司会の坂内総務部長が開会の挨拶をされたあと、赤染理事長の挨拶と本日、表彰式に出席された被表彰従業員5名の方々に、表彰状と記念品が贈呈されました。

司会及び開会の辞 坂内 常任理事

閉会の辞 辻 常任理事

ご来賓(出席者)

- 衆議院議員 当組合顧問
松原 仁 様
- 参議院議員
中川 雅治 様 (斉藤 秘書)
- 東京都議会議員 前議長・当組合顧問
高島 直樹 様
- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 課長
渡邊 政嘉 様
- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 紙パルプ担当課長補佐
矢野 泰夫 様

- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 古紙係
平賀 貴也 様
- 東京都産業労働局商工部
経営支援課 課長
片山 和也 様
- 東京都産業労働局商工部
経営支援課 サービス情報担当課長代理
平井 由香里 様
- (公財) 古紙再生促進センター 理事
中村 好伸 様
- (公財) 古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長
田口 満 様
- (公財) 古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長
長谷川 浩 様
- 全国製紙原料商工組合連合会並びに
(公社) 東京都リサイクル事業協会 理事長
栗原 正雄 様
- 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保 信隆 様
- 株式会社 商工組合中央金庫上野支店 支店長
大井 康司 様

舞 見 御 中 暑

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長 上田晴健

東京都文京区本郷一丁目三〇一十七
電話 〇三三三八六一六一七(代)

グリーンロジテック株式会社

代表取締役 清水弘允

本社営業所 東京都板橋区坂下三丁目三四一三
電話 〇三(五九九四)一二三三
川越営業所 埼玉県川越市氷川町二九四一
電話 〇四九(二二七)七九〇七
さいたま営業所 埼玉県さいたま市北区吉野町二二八二
電話 〇四八(六六九)〇一五〇
川越商品管理センター/所沢商品管理センター

株式会社 グリーン

代表取締役 斎藤浩二

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九
電話 〇四七(三九一)一五八八
FAX 〇四七(三九一)二七九四

株式会社 新中央

代表取締役 直江忠雄

本社 東京都中央区築地七丁目一十三番六〇六
電話 〇三(三五四三)五一七七
営業所 埼玉県川口市本蓮二丁目一五
電話 〇四八(二八八)五五五八
FAX 〇四八(二八八)五五五七

- 東京都中小企業団体中央会 労務課主幹
池谷 明輝 様
- 東京都資源回収事業協同組合 理事長
片岡 繁 様
- 都市近代化事業協同組合 代表理事
遠藤 隆鉦 様
- 東京返本加工協同組合 理事長
工藤 裕樹 様
- 東京返本加工協同組合 専務理事
羽山 真 様
- 東京返本加工協同組合 総括部長
鈴木 昇 様
- 東京都製紙原料協同組合 相談役
坂田 秀一郎 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社 支社長
肥後 学 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京北支店練馬支社 支社長
三野 雅彦 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京北支店練馬支社 営業担当
井上 高宗 様
- 株式会社ウィル・プロモート 代表取締役
近藤 靖俊 様

- 株式会社ウィル・プロモート 部長
宮内 亮一 様
- (一財) あんしん財団 課長補佐
宮本 幸治 様
- 杉山会計事務所 アカウントマネージャー
佐野 太一 様

表彰従業員氏名

- 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)

〔勤続20年以上〕 2名

- 加藤 直人 三弘紙業 (株)
- 杉原 正信 三弘紙業 (株)

〔勤続15年以上〕 6名

- 阿曾 有彦 三弘紙業 (株)
- 橋本 修孝 三弘紙業 (株)
- 吉住 英樹 三弘紙業 (株)
- 染谷 智 美濃紙業 (株)
- 八巻 光臣 美濃紙業 (株)
- 佐久間 義雄 (有) 富士紙業

暑 中 御 見 舞

<p style="font-size: 1.5em; font-weight: bold;">株式会社 パルコム</p> <p style="font-size: 1.2em;">代表取締役 山田 祐康</p> <p style="font-size: 0.8em;">〒176-0014 東京都練馬区豊玉南一丁目一〇一七 電話 〇三(五九九九)五五二二 FAX 〇三(五九九九)五五二五</p>	<p style="font-size: 1.5em; font-weight: bold;">株式会社 ヨシカワ</p> <p style="font-size: 1.2em;">代表取締役社長 吉川 美知子</p> <p style="font-size: 0.8em;">本 社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三十五〇一三 営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一丁目二二一四 TEL 〇三(三三三三)三三二二 FAX 〇三(三三三三)三三二二 TEL 〇三(三三三三)三三二二 FAX 〇三(三三三三)三三二二</p>	<p style="font-size: 1.5em; font-weight: bold;">株式会社 ノボル紙業</p> <p style="font-size: 1.2em;">代表取締役 近藤 昌和</p> <p style="font-size: 0.8em;">〒110-0012 東京都台東区竜泉三十九一二 TEL 〇三(三三三三)三三二二 FAX 〇三(三三三三)三三二二</p>	<p style="font-size: 1.5em; font-weight: bold;">株式会社 國光</p> <p style="font-size: 1.2em;">代表取締役社長 朝倉 行彦</p> <p style="font-size: 0.8em;">〒110-0015 東京都台東区東上野一丁目二八番一〇二 電話 〇三(五八一六)七〇五五 FAX 〇三(五八一六)七〇五六</p>
---	--	--	---

- 〔勤続10年以上〕** 14名
- 日置 準次 グリーンロジテック(株)
 - 柳川 喜一 グリーンロジテック(株)
 - 佐藤 智央 (株)赤松商店
 - 木崎 昇 (株)赤松商店
 - 近藤 英彰 美濃紙業(株)
 - 安藤 隆一 美濃紙業(株)
 - 松石 裕 美濃紙業(株)
 - 河須崎 健 美濃紙業(株)
 - ◆加納 清子 美濃紙業(株)
 - 高橋 充 美濃紙業(株)
 - 松尾 正男 美濃紙業(株)
 - ◆牛島 雅弘(株)共益商会
 - 坂巻 満 (有)坂田亮作商店
 - 横山 浩司 (有)富士紙業

- 〔勤続5年以上〕** 11名
- 森 和人 グリーンロジテック(株)
 - 広瀬 大介 グリーンロジテック(株)
 - 永井 俊吉 美濃紙業(株)
 - 福永 達也 美濃紙業(株)
 - 鈴木 優大 美濃紙業(株)
 - ◆箕輪 優 美濃紙業(株)
 - ◆笹川 靖子 (株)共益商会

- 山口 輝久 (株)共益商会
- 岡田 重明 (株)共益商会
- 大里 清美 (有)坂田亮作商店
- 山本 光治 (有)坂田亮作商店

以上33名(女性4名)



坂内総務部長

第54回 永年勤続表彰 理事長挨拶

本日は第54回永年勤続従業員表彰式に被表彰者の皆様、組合員の皆様、ご多忙の中ご臨席頂きました衆議院議員で当組合の顧問であります松原仁様、都議会議員前議長で当組合顧問の高島直樹様、参議院議員・中川雅治様の秘書で齊藤様、経済産業省製造産業局 紙業服飾品課課長 渡邊政嘉様、東京都産業労働局商工部経営支援課課長 片山和也様、(公財)古紙再生促進センター関東

舞 見 御 中 暑

株式会社
山 室

代表取締役社長 畑 純 一
本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草二丁目二十五
電 話 (三三四四) 八一九一

株式会社
山 博

代表取締役社長 山 室 新太郎
本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草三丁目八十四
電 話 (三三四五) 二八二八

製紙原料問屋

松岡グループ

松岡リソース株式会社

代表取締役社長 山 田 栄 次
八潮市南後谷八九八一一
電 話 〇四八(九九六)三二一一

製紙原料直納問屋

有限
北 信 紙 業

代表取締役社長 高 山 昭二郎
本店 東京都台東区松が谷三三三一九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川五六六一

地区委員会 委員長 田口満様、同じく副委員長
長谷川浩様、全国製紙原料商工組合連合会並びに
(公社) 東京都リサイクル事業協会 理事長 栗
原正雄様、関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保信隆様、(株) 商工組合中央金庫上野支店
支店長 大井康司様

御来賓の方々を始め多数の皆様方にご出席を賜り
誠に有難うございます。

さて、本日永年勤続従業員表彰を受けられる33
名の方々は雨の日も、風の日も、一生懸命社業に
励んで来られた方々ばかりでございます。

一口に5年、10年、15年、20年と申しまし
ても、その間に幾多の困難なこと、しんどいこと、
辛いことがあったと思います。いつも陽の当たる
順調な仕事ばかりではありません。特に現場では、
3Kと言われる中小企業ならではのいろいろな難
事があったと思われます。皆様は会社にとっても
組合にとっても大切な宝でございます。

また当組合員は169社ですがひとりひとりの
皆様の日々の努力の上に組合も成り立っています。

従業員の皆様ひとりひとりが会社および古紙業
界を通じて幸せを実現できるよう、組合としても
支援し、組合員にメリットのある事業を通じて応
えていけるよう努力して行きたいと思っております。

最後になりましたが、被表彰者の皆様の益々
のご活躍を祈念して挨拶とさせていただきます。



来賓ご祝辞

□ 衆議院議員 当組合顧問

松原 仁 様



暑 中 御 見 舞

株式会社
齋藤久七商店

代表取締役 齋藤 岳 二

本社 東京都荒川区東日暮里四一四一二
電話 (三三八〇六) 二八九七
FAX (三三八〇六) 二二七七
八潮 埼玉県八潮市大曾根一、二七八
電話 (〇四八(九九五) 六二九五

栗原紙材株式会社

代表取締役 栗原 正 雄

〒一六〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一七七一九
電話 (〇三(三八〇六) 一七五一

製紙原料問屋

株式会社
大久保

代表取締役 大久保 信 隆

東京都荒川区東日暮里一四〇一五
http://www.kk-okubo.co.jp
info@kk-okubo.co.jp

株式会社
廣田

代表取締役 廣田 圭 吾

東京都荒川区東日暮里二二八一三
電話 (三三八九二) 〇九六八
FAX (三三八九二) 五八八二

- 東京都議会議員 前議長・当組合顧問
高島 直樹 様



- 経済産業省 製造産業局
紙業服飾品課 課長
渡邊 政嘉 様



- 東京都産業労働局商工部
経営支援課 課長
片山 和也 様



謝 辞

被表彰者を代表して 有限会社 富士紙業
佐久間 義雄様より謝辞をいただきました。



表彰者



表彰者集合

暑 中 御 見 舞

株式会社

藤 川 紙 業

代表取締役 藤 川 達 郎

東京都荒川区西日暮里二丁目二〇
電 話 (三三〇七) 九三三〇
F A X (三三〇七) 九三三四

製紙原料問屋

株式会社

富 澤

代表取締役社長 富 澤 進 一

本 社 埼玉県川口市元郷三丁目一十八
電 話 〇四八(二二七)三〇九八
事業所 三芳・草加・厚木・川口

株式会社

須 賀

代表取締役 須 賀 清 文

東京都荒川区東日暮里二丁目一十一
電 話 (三八九一) 六二二二四

機密文書の安全処理

株式会社 シ マ ム ラ

代表取締役 島 村 拓 也



東京都北区昭和町一丁目一八
電 話 〇三(三八九四)七四一九
F A X 〇三(五六九二)四二八八
www.shimamura_web.co.jp



閉会の辞 辻常任理事

祝賀懇親会

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。

司会者の富澤常任理事の開宴の辞に続き、赤染理事長の挨拶がありました。



続いて、ご来賓の(公財)古紙再生促進センター 関東地区委員会委員長 田口 満様からお祝辞を頂きました。そして、司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、全国製紙原料商工組合連合会並びに(公社)東京都リサイクル事業協会 理事長 栗原 正雄様の音頭で宴が開かれました。

カラオケなど賑やかな祝賀会も終わりが近づき、関東製紙原料直納商工組合理事長 大久保信隆様から中締めがありました。

最後に高橋常任理事の閉会の辞で終了となりました。総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

来賓ご祝辞

- (公財)古紙再生促進センター
関東地区委員会委員長 田口 満 様



暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

株式会社 **新井商店**

代表取締役 **新井勝夫**

東京都台東区根岸五十四-13
電話 (三三七三) 九二-113
FAX (三八七三) 九二-114 (代)

株式会社 **赤松商店**

代表取締役 **赤松源裕**

東京都葛飾区堀切四十六-11
電話 (三六九七) 四二-51
FAX (三六九四) 六二-51

株式会社 **丸十商店**

代表取締役 **高橋德行**

東京都足立区本木二-10-1
電話 〇三(三八四九)七二〇-1

和幸紙業株式会社

代表取締役 **宮内啓悟**

〒110-0011
東京都台東区三ノ輪一-16-13
電話 〇三(三八七三)五六-13
FAX 〇三(三八七三)八六一三

乾杯のご発声

- 全国製紙原料商工組合連合会並びに
(公社)東京都リサイクル事業協会 理事長
栗原 正雄 様



- 関東製紙原料直納商工組合 理事長
大久保 信隆 様



時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会

との懇談会

[平成 28 年 3 月 11 日 (金) 午後 2 時 00 分～]
於) 富士工業技術支援センター

出席者: 静岡県紙業協会家庭紙部会 15 名
(内、家庭紙メーカー 11 名)
静岡県製紙原料商業組合 10 名
東京都製紙原料協同組合 7 名

団体代表挨拶

イデシギョー (株) 井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

昨年 1 2 月は出荷が多かったが、今年の 2 月、3 月と家庭紙は出荷が鈍っています。

家庭紙メーカーは、再生紙の製品がやっと価格修正となりました。今は順調な状況だが、特売をすると修正した価格が下がってしまうので、今の状態をキープして頑張っています。売り上げは鈍っていますが、利益は出て推移している状態ではないかと思えます。トイレット・ペーパーの出荷量は多いが、パルプ物の特売が多く価格が安く

暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

株式会社 藁科商店

代表取締役 藁科 朋幸
〒123-0851 東京都足立区梅田五-1-81-6
電話 (三三四九) 二二二六
FAX (三八八七) 七七七八

美濃紙業株式会社

代表取締役 近藤 征雄
社長 近藤 勝
本社 東京都足立区千住緑町三-18-17
電話 (三三八八) 四九二二
FAX (三三八八) 六四三九

株式会社 増田商店

代表取締役 増田 唯之
専務取締役 増田 悦宏
本社 東京都葛飾区立石二-12-37
電話 (三三六九) 八八二四
足立営業所 東京都足立区東和五-1-20
電話 (三三六〇) 八六六四
市川営業所 千葉県市川市田尻一-19-12
電話 (四七三七) 四二〇八

大村紙業株式会社

出版物流・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号
代表取締役 大村 照雄
本社 東京都足立区保木間一-11-11
〒121-0064
TEL (三三三八) 〇一七二
TEL (三三三八) 〇一七二
FAX (三三八六) 〇〇六七
URL <http://www.ohmurashigyo.com/>
E-mail: ohmura-t@ohmura-inc.jp

なっている。パルプが昨年の11月から12月にかけて約50ドル下がり、円高の影響を加味するとキロ約10円下がった。その結果、大手のパルプ物のトイレット・ペーパーは少し特売をしても利益を確保できる状況になったようである。全体のトイレット・ペーパーの生産量は変わらないが、現在は大手のパルプ物にシフトしている状況です。トイレット・ペーパーの生産量は1年間で100万トンあるが、その内の約70%は中小メーカーで、約30%は大手メーカーが占めています。

再生紙を扱うメーカーの状況は悪くないので、このまま頑張っていけば順調である事をお伝えしておきます。

赤染理事長 [東京都製紙原料協同組合]

古紙の状況は裾物が円高の影響を受け輸出価格に変化が出てきています。関東商組の共販輸出の価格は裾物3品とも若干、下がっています。今の中国メーカーは製品在庫をかかえ、かなり売りにくい状況にあると思います。

前回の家庭紙メーカーとの会議で宿題をもらったので、東京協組では何回かの会議をして、古紙の掘り起しについて話し合ってきました。後程、

ご報告をしたいと思います。

菊池理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

本日、静岡商組は私を含め10名で会議に出席しております。どうか熱意を感じとって頂ければと思います。5年前、私事ですが、選挙の関係で家庭紙部会との懇談会に参加できませんでした。そんな中で東日本大震災が来たのを思い出しております。今日は有意義な会議としたいので最後まで宜しくお願いします。

市況全般と家庭紙原料について

上田直納部長 [東京都製紙原料協同組合]

3月の古紙の発生は2月よりは良くなると思われれます。しかし発生時期の割には発生が低調で厳しい状態が続いています。

家庭紙部会との懇談会では毎回、同じ議案なので、この件について東京協組で会議をした結果、これからは市況や在庫報告だけでなく、品質面、あるいは古紙の掘り起し等について意見交換を進めていってはどうかという結論となりました。

例えば、シュレッターの裁断のサイズについて、どのへんまで使用が可能なのか等のテーマを決めて検討する。

暑 中 御 見 舞

製紙原料

有限会社 **坂田亮作商店**

代表取締役会長 **坂田 亮智**
代表取締役社長 **坂田 亮**



〒153-0042 東京都目黒区青葉台三十一番一五
TEL 03(3461)1864
FAX 03(3463)7569

株式会社 **小池商店**

代表取締役 **小池 茂男**

東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
TEL 03(3354)9321
FAX 03(3354)9322

王子浮間古紙センター株式会社

代表取締役社長 **村山 孝生**

本社 東京都北区浮間五十一番一七
TEL 03(3967)6236

株式会社 **長井紙業**

代表取締役 **長井 義人**

〒102-0052 東京都新宿区戸山一十一番十五
TEL 03(3203)1653
FAX 03(3203)1790

静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

- ①お付き合いのある印刷会社では、最近では正月休みが長く発生減に繋がっています。年末年始では以前の倍の休暇となっており、これからゴールデンウィークの休日日数を心配しています。発生は依然としてタイトですが、3月は発生期で機密古紙が多く出てくる状況になってきました。
- ②静岡、関東では2月は印刷会社関係から発生する古紙の状況は良くなかった。中部地区と北陸地区では、製本関係からのさい落系が前年対比でかなり上回っていました。3月は機密系の発生が多いが、今年の特徴は企業が使用している倉庫からのチラシや小冊子の処理依頼が多い。
3月の一般的な印刷会社や製本会社からの発生はあまり良くない。

アンケート調査の提案

[東京都製紙原料協同組合]

これから発生が増えてくると予想されるマイナーのミリカッターや東京オリンピック関係の印刷物、禁忌品等について使用の可否を匿名でよいので出してほしい。

家庭紙メーカーの現状

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

最近の原料は、以前と比べると品質が悪くなり、上質物が少なくなった。製紙メーカーは歩留まりが悪くなった。
2月の中頃は、原料在庫が少なかったが、3月は順調に入ってくるようになった。ここのところ製品在庫が増えている。
アンケートの件で、禁忌品はメーカーにより、まちまちである。機械によっても違う。

質疑応答

- M：メーカー G：原料問屋
- Q-A：輸入家庭紙が前年比で増えているが、今後どうなるのか？
- A-M：輸入製品を出来るだけ減らすよう努力をしている。日本製品が衛生面で安心感を与えられるようアピールしていく考えである。
- Q-G：シュレッダーは行政により集める基準が違う。使える限度を共有しておく必要があるのではないか。
シュレッダーの裁断のサイズについて、使用の基準はどうなのか？

舞 見 御 中 暑

ペーパーリサイクル
(株) 坂田紙業
代表取締役 坂田 秀一郎

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-1-8-14
TEL 03(3431)3545
FAX 03(5472)0128

製紙原料直納問屋

株式会社 共益商会
代表取締役社長 赤染 清康

本社 東京都品川区南大井六-1-8-11
TEL 03(3763)9431
FAX 03(3763)9435
営業所 品川・横浜・横浜資源化センター
海外拠点 フイリピンイザベラ支店
関連会社 丸栄

製紙原料問屋

株式会社 梶谷商事
代表取締役社長 梶野 隆史

本社 東京都杉並区堀ノ内三-13-13
TEL 03(3331)5441(代)
営業所 埼玉県入間市狭山ヶ原三-1-1
TEL 04(2934)4626

新井紙材株式会社
代表取締役 新井 重雄

東京都港区麻布十番二-17-1
TEL 03(3408)5862
FAX 03(3408)5107

A-M：粉状では使用できない。込頁に混ぜてるケースがある。

賛助会員制度の導入について

組合員外との交流、連携をより促進させ、組合組織の充実強化を図る為、5月23日の通常総会にて賛助会員制度が導入されました。

賛助会員の入会により、今後の組合事業の幅と取組事業が増えるよう展開していきたいと思えます。詳しくは次回9月号でご紹介する予定です。

清風会ゴルフコンペ

広報部副部長 宮内啓悟

4月14日(木)当日の東京は雨が降っており、気が乗らぬまま阿見ゴルフクラブへ行きました。プレー時間になると小降りになり、カッパを着なくても平気なくらいになりました。今回は2組と寂しいコンペになりましたが、私の組は赤染理事長、齋藤理事、廣田理事と和気あいあい楽しくプレーが始まりました。

1ホール目パーと絶好調と思いきや段々とダメになり途中で体にガソリンを入れ力を抜きプレー

しましたが、前半58と多たたき(涙) 食事しながらガソリンを満タンにしました。

後半に望みを託しましたが、最終的には109という結果でした。今日は駄目だったと反省の中、結果発表があり、まさかのハンディに恵まれ2回連続優勝となりました。

次回は、10月13日(木)の予定となっております。

清風会の皆さま是非、参加の方、宜しくお願い致します。

- 優勝 宮内 啓悟
- 準優勝 赤染 清康
- 3位 清水 弘允



暑 中 御 見 舞

今回も多数の暑中名刺広告をいただき、ありがとうございます。ございました。

広報部

株式会社 松井紙業

代表取締役 松井隆宏

本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一-14
 電話 (03)3364-7156 九五代
 FAX (03)3569-0189 九九三
 携帯 090-1306-2124 〇二
 倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一-11-〇

東京紙業株式会社

代表取締役 赤澤泰正

東京都中央区八丁堀三一五-18
 電話 (03)5540-6141
 FAX (03)5540-4121

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業

有限会社 石橋商店

代表取締役 石橋隆寛

〒131-0033
 東京都墨田区向島三十一-11
 電話 (03)3622-4459
 FAX (03)3622-4428

青年部ゴルフコンペ

青年部副部長 梨本竜範

青年部ゴルフコンペを6月9日千葉県鎌ヶ谷カントリークラブで行いました。当日の朝、強い雨が降っていましたがプレーを始める9時ぐらいには雨が上がりプレーを楽しむことができました。3組12名の参加で新ペリア方式、田中青年部幹事長の挨拶とルール説明があり、集合写真を撮ってプレーすることになりました。むし暑い中、日頃の練習の成果をだしたりストレス発散したり、それぞれ楽しむことができましたと思います。

成績発表は上野の居酒屋で行い、順位は、1位梨本(梨本)、2位宮内(和幸紙業)、3位持永(三弘紙業)となり、ベスグロは持永さんの85でした。今後、青年部はゴルフ以外にも屋形船での納涼会や忘年会、勉強会、工場見学などたくさんイベントがありますので組合員皆様のご参加、ご協力をお願いいたします。



支部便り

支部総会開催

城北支部総会

城北支部長 辻 忠敏

平成27年度 城北支部総会を平成28年4月12日(火)16時より、組合会館会議室に於いて行いました。私が記憶する限り、城北支部では初めての組合会議室での総会となりました。出席者は8名ですが、14社の委任状を頂き、総会を成立出来ました事に感謝申し上げます。

私が支部長になって5年になりますが、当時は東北地震があった後で、仕事も先が見えない中、日々奮闘していたのを思い出しました。ここ1年やっと落ち着いて来たと思いましたが、熊本地震や世界経済の低迷など、私たちの仕事に影響する出来事ばかり目に付き、城北支部員の方々にも厳しい状況が差し迫って来ているのを感じています。

さて、総会終了後は有志で、熱海温泉に行きました。企画設営を任せていた為、宿の事を何も知らずに行ってしまう、深く反省しております。皆が楽しめたのは事実ですが、内容に興味がある方は支部会に出席頂き青年部から生情報をお聞き頂きたいと思います。

最後に、今期も微力ながら支部並びに組合の為に貢献しますので、ご協力をお願いいたします。



城南支部総会

城南支部長 坂田 智

今年の支部総会は5月14日の土曜日に新宿にある会員制のクラブ、エスカイアークラブで開催しました。支部員の一人がここの会員で、ご紹介いただきました。お料理、お酒等をバニーガールが運んでくるお店で、以前上野の店舗に私も一度連れて行っていただいたことがあります。とてもゴージャスな雰囲気です。セレブになった気分でした。

12名の参加者でまずは、27年度の支部総会が始まりスムーズに進み、20分程で総会は終了いたしました。

待ちに待った懇親会では、私、坂田支部長の挨拶で始まり、乾杯のご発声を支部員でもある当組合理事長の赤染清康氏にお願いして、懇親会が始まりました。コンパニオン2名も参加して賑やかに美味しいお料理に舌鼓を打ちながら楽しく過ごしました。皆さん、初めて来られた方が殆どでとても喜んで頂きました。

最後に中締めを前副理事長の坂田秀一郎さんをお願いして、お開きになりました。



台東支部総会

台東支部 近藤達也

4月18日(月)台東区下谷の割烹「さいとう」にて支部総会を開催しました。私が議長に就任し

第1号議案、第2号議案、第3号議案並びに監査報告を満場一致にて承認されました。

閉会の辞を近藤昌和支部長から頂き、無事総会を終えました。

続いて懇親会では新鮮な海の幸と料理を堪能し、美味しいお酒となりました。

最後は三本締めで閉会致しました。



文京支部総会

文京支部 梨本竜範

5月28日土曜日に箱根湯本河鹿荘にて、文京支部総会を行いました。出席者は7名で議案27年度事業報告、会計報告、監査、28年度事業計画、収支予算に対し、それぞれ承認を頂き総会を終えることができました。

その後は参加者全員が宿泊し、温泉に入り宴となりました。翌日、朝ご飯をみんなで食べて散会となりました。



山手支部総会

山手支部庶務 徳永裕司

山手支部では去る4月16日(土)「やなぎ鮎」にて平成27年度の総会を開催しました。当日は11名の支部員が出席され(委任状3名)下記議案について審議しました。

- 第1号議案 平成27年度 事業報告書の件
- 第2号議案 平成27年度 決算報告の件及び
監査報告
- 第3号議案 平成28年度 収支予算決定の件
- 第4号議案 金融部会計報告承認及び監査報告
- 第5号議案 評議委員改選の件 その他

事業報告においては、昨年の支部活動実績が報告されました。昨年は支部家族慰安会、研修旅行会、合同新年会、日頃の支部活動が報告されました。決算報告、予算承認におきましては、支部運営の基幹ともなる案件につき、皆様より活発なご意見、並びにご提案を頂き、無事承認の運びとなりました。これにより、新年度におきまして山手支部研修旅行会を9月に開催する予定であります。引き続き金融部の会計報告及び監査が報告されました。

本年度も山手支部の皆様、支部会並びに、支部行事に大勢の参加をお待ち申し上げております。



足立支部総会

足立支部長 高橋宏明

平成28年4月10日～11日に足立支部総会を鬼怒川温泉「あさや」にて行いました。参加者は5名と少ない人数でした。

まず、北千住駅に集合して、東武鉄道特急スペーシアに乗車し、いざ「鬼怒川」までの楽しい車窓の2時間でした。ホテルに着いて、総会を行いました。参加人数に委任状を足して総会成立です。スムーズな進行ですべての報告承認を頂きました。

総会后、温泉に入り宴会が始まりました。美味しい料理、美味しいお酒に舌鼓を打ちながら親睦も深まり、また、帰らなくてもいいという安心から沢山呑んでしまいました。

組合員の広場

男子厨房に入るべし

千代田支部 名古屋勝彦

タイトルが間違っていると思われる方が多いと思います。確かに、一般的にはよく言われるのは「男子厨房に入らず」で、名古屋家の家訓でもありましたが、『オカマ』になってしまった私は、入っていいのか、入ってはいけないのか。

それはさておき、「男子厨房に入らず」の意味を、ネットで検索すると『元々の意味は、孟子が言った「君子遠庖厨」(君子は厨房に近づかない)がもとの言葉。その意味は『昔の中国では家庭で家畜が飼われ、厨房内は生き物を屠殺し料理するところ。徳(仁)のある方が屠殺するところを目にしたり、声を聞いたり、臭いを感じたりすると、その料理を食べられなくなる。だから、厨房には近づくべきではない。ということだそうです。そ

れが日本に伝わり、本当の意味を知らず「君子は厨房に近づかない」＝「君子は厨房に入らない」→「男子厨房に入らず」というように言い換えられたようです。昔の日本は男尊女卑の世界で「男子は女子のするような卑しいことをしてはならない」と記載されています。

何故、今まで跡片づけの皿洗いさえしたことがない私が、名古屋家の家訓を守らずに、料理教室『ABC クッキングスクール』に通い始めたのか。それには、いくつかの理由があります。

まず、一番の動機は、私の長女、**愛^{いと}しの江里（えり）**の勤務先であり、何とか娘の役に立てないかと思いつき、親しい友人などを勧誘。現在私を含め友人11名が入会し、加えて長男・和俊、二男・護も入会しています。

次の理由は、多くの方がご存じかと思いますが、2度にわたる骨折を経験し、危険を伴う趣味は周りから止められていることにあります。

3つめの動機は、お世話になっている方に、その辺で売っているものを買って差し上げたのでは、感謝の気持ちが深く伝わらないと思い、自作のクッキーをプレゼントしたいと考えたからです。

その料理教室ですが、PRも兼ねて簡単に紹介しますと、調理して、出来上がった料理を、ワインを飲みながら（お酒を飲めることも理由の一つかもしれません）賞味するまでが2時間で、これで1コースとなります。コースには①料理基礎②料理③ケーキ・クッキー④パンの4つのコースがあり、自分で好きなコースを選んで受講できるチケットの最低購入枚数は6枚で、私は、それぞれ順に10、15、10、10回分を購入しました。

私が、親友と一緒に月に3回くらい日曜日に通う、娘が副店長として勤務している汐留教室は、男、女両方が生徒で、男性ばかりの教室もあるようですが、やはり女性との楽しい会話も料理の大

事なスパイスになっているようです。



料理教室に通うことは、勿論、料理が作れるようになることが目的ですが、思わぬ効用もありました。事例ですが、熟年離婚の危機に瀕した友人夫妻に、何とか昔の仲の良かった時代に戻ってもらえればと、二人で通えるチケットをプレゼントしたところ、チケットが終了した後も、二人の共通の趣味として仲良く通い、会話する機会が増えたと、その友人からは大変感謝されています。

さて、如何なる学校も、入学するといつかは卒業を迎え、卒業証書を先生から頂く訳ですが、私の卒業はいつになるのでしょうか。

それは、私（私達）にとって、単に全てのコースが終了した時ではありません。一緒に通う友人と秘かに決めていたことですが、2人でお互いの家庭を訪問して、料理を作って奥さんに振る舞い、『いつも美味しい料理を有難う』と、感謝の気持ちを伝えることができた時です。それがいつになるのかは、神のみぞ知る、なのかもしれませんが。



♪ことわざミニ知識♪

「画龍点睛」(がりょうてんせい)

龍の絵を描くとき最後に眼を描いて絵が完成する
事から、最後に大切な部分を付け加えて、ものご
とを完全に仕上げる事。中心となる大切なところ、
完璧にするための最後の仕上げをいう。

「画龍点睛を欠く」と言う諺もあり、詰めが甘く
最後の仕上げを欠いたため、全体が生きて来ない
ことを言う。

支部スケジュール

千代田支部

スケジュール未定

中央支部

スケジュール未定

文京支部

支部会 7月19日(火) 東明飯店

納涼会 8月 *場所と日時は未定

支部会 9月20日(火) 東明飯店

台東支部

納涼会 7月13日(水) 場所未定

支部会 9月 組合会館 *日にちは未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

山手支部

支部会 7月19日(火) 寿司やなぎ

支部旅行 9月3日(土)～4日(日)

場所未定

城南支部

支部会 7月下旬予定*場所と日時は未定

バス旅行 9月*場所と日時は未定

江墨支部

スケジュール未定

城北支部

支部会 7月予定*場所と日時は未定

8月・9月は支部会休会

お知らせ

[7月会議・催事予定]

7月 2日(土) 組合ゴルフコンペ

豊里ゴルフクラブ

7月 4日(月) 共販輸出検討委員会(pm3:00～)

〃 常任理事会 (pm3:30～)

〃 理事会(pm4:30～)

〃 清風会の講演会(pm5:30～)

清風会納涼会(pm6:30～)

上野・東天紅

7月 5日(火) 上野商工中金総会

講演会(16:50～)

懇親会(18:30～)

浅草ビューホテル

7月 6日(水) 「勉強会」文京・山手支部共催

(pm7:00～8:30)

エッサム神田ホール

7月19日(火) 古紙センター関東地区委員会
(pm4:00~)
研修会(pm5:30~)
センター 会議室

7月22日(金) 製本工組との古紙関係協議会
(pm4:30~) 製本工組会議室

その他

*8月は理事会休会

*事務局 夏季休暇 8月11日(木)~16日(火)

[古紙価格]

[東資協の古紙4品の標準売値]

平成28年5月10日現在

新聞 9円~12円(横ばい)

雑誌 7円~10円(横ばい)

段ボール 9円~11円(横ばい)

[組合員脱退]

(平成27年6月末)

[中央支部] (有)巽商店(代表者 巽和義)廃業

(平成27年8月末)

[中央支部] (有)篠原商店(代表者 篠原久次)廃業

[足立支部] 後藤紙業(代表者 後藤徹郎)廃業

[荒川支部] 向井産業(株)(代表者 向井欣三)廃業

(平成28年3月末)

[江墨支部] 大高商店(代表者 大高幸子)自己都合

[城北支部] 豊島商店(代表者 豊島紀元)廃業

会議概要 [3月・4月・5月]

3月度定例理事会

[平成28年3月4日(金)] 於) 組合会議室

出席理事23名・監事1名

[各部報告]

[総務部]

①組合会館テナントの更新について:

3階「悠和」4月末日で廃業のため契約解除予定

②組合会館の外壁補修について:

3月19日より実施予定

[直納部]

3月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で(株)松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「引き合い安定、為替逆風」また、他社のコメントでは①「輸出国側の古紙需要が旺盛なため輸出力が制限されていることから、一部の品種では輸出価格が底打ちしました。ただ、中国では紙板紙需要の回復には時間を要しているため、輸出価格は小幅上昇に留まっています」②「ドル価回復みられるものの、塗工紙系の引合いは少ない」

全体的な市況では、古紙価格は下げ止まった感がある。2月は、製紙メーカーが段ボール、新聞、雑誌と古紙在庫を持っているようである。原因は輸出価格が下がり、国内価格が下がった為、メーカーが買い続けたと思われる。3月は厳しいかもしれないが、全体的に発生が少ないため、長期的に見ればそれほど心配する事でもないと思われる。

[品目別]

[家庭紙] 家庭紙メーカーは、原料と製品在庫を持ち始めたようである。上物の発生は全般的にタイトな状態が続いている。

3月に入り製本、印刷関係は比較的順調な稼働状況にあると聞いている。大手スーパーではチラシ広告に限界を感じているようであり、今後の発生に影響が出るのではないかとと思われる。気になるデータで2015年の衛生用紙全体の消費が落ち込んでいる。輸出では中国が上物の銘柄でホワイトシェービングの買い入れが20%増と多く、白板用途で使っているのではないかとと思われる。中

国は元安傾向が続いており、中国からの白板や家庭紙が日本に輸出されてくるので、日本の白板メーカーや家庭紙メーカーが、今後、厳しい状況になってくるのではないかとと思われる。

[返本関係] 上から4番目の出版販売会社が2月に自主廃業となった。昨年の6月に3番目が自己破産。その前に統廃合もあった。現在は、大手2社の販売会社とプラス1社となってしまった。返本にからむ雑誌の出版社が痛手を被ってきた。雑誌の発生はますます悪くなっている。雑誌は発行部数が同じでも、1部当たりが軽量化しているため、古紙になる量が少ない状況である。

[集荷部]

2月は発生が少なかった。製本、印刷関係の状況は厳しく、印刷会社の倒産があった。

[広報部]

広報誌3月号の準備中です。「時の視点」では齋藤直納副部長による市況報告を掲載します。「時の話題」では合同新年会、TOM新年会、紙器組合との懇談会の様子を掲載。又、集荷部や各支部の新年会を掲載する予定です。今回よりテーマを決め各組合員へ原稿を依頼する予定で、第1弾として青年部より原稿を提出してもらう予定です。現在、ホームページのリニューアル中で、役員変更による挨拶文の変更や組合リーフレットを含む内容変更をしています。

新たにバナー広告の掲載も検討中で、業界関係企業の協賛を考えています。

[青年部]

2月16日東京製本二世連合会と埼玉県入間の石坂産業(株)を見学しました。研修内容は、広報3月号に掲載予定です。

[近代化推進委員会]

1月28日(木)全原連新年会前に行われた近代化推進合同委員会の議事録を添付しましたのでご覧ください。

[支部報告]

文京支部:5/28~29総会、荒川支部4/9総会、山手支部:4/16総会、城南支部:5/14総会

[審議・検討・報告事項]

1. 直納部の海外研修の日程について:

研修先はタイで、10月19日(水)~23日(日)3泊+機内1泊(10/19)の4日間

2. 家庭紙メーカーの古紙センター加入について:
現在、加入の働きかけ中で、組合として協力していく予定。

3. 第60回通常総会の議案、来賓者の確認。

4. 古紙商品化適格事業所第3回更新の審議:
32社 37事業所の更新・・・原案どおり承認

5. 組合脱退者についての審議:

江墨支部 大高商店(代表者 大高幸子) 自己都合 平成28年3月31日付・・・原案どおり承認

*平成27年度 脱退者合計 5社

会館の今後について:外部業者による計画表の作成 制作費用は10万円・・・原案どおり承認

集直合同委員会

[平成28年3月8日(火)] pm4:30

於) 組合事務局

出席委員14名(直納10名・集荷4名)

現在、家庭紙メーカーの古紙センター加入について働きかけ中で、組合として協力していく予定である。

このところ、上物の市況は極端に変化がなく、発生は慢性的な不足となっている。

趣向を変えて、今回の家庭紙との懇談会では、今までのような原料側の市況の説明、家庭紙側の在

庫状況の確認だけではない話しをしてみてもどうか。

家庭紙部会の今後の進め方

実情は、参加者がお互いに少なくなっており、質疑応答がない。

今までの原料側の市況の説明、家庭紙側の在庫状況ではない話し合いをしたらどうか。

- ①古紙センターの禁忌品リストを配布し、下記について話し合い古紙の掘り起しの材料にする。
- ②メーカー側へ質問を出す。アンケート(無記名)の提出。
- ③家庭紙メーカーは、発生が少なく今後も期待できない産業古紙についてどのように考えているのか意見を聞く?
- ④古紙センターが出している禁忌品リストをもとに、メーカーは、どの程度使えるのか? 具体的にどこまでが駄目なのか?
- ⑤今後、マイナンバー等の利用によるシュレッダーのミリ化(粉に近い物)はどの程度まで使えるか?
- ⑥機密系古紙は、具体的にどの程度使えるのか?
- ⑦匂いがある紙は使えるのか?
- ⑧磁気のある駐車券は使えるのか?

配付書類

今までの在庫表に加え次の資料を配布する。

- 禁忌品リスト(古紙センター)
- 古紙に関する新聞記事

古紙センター業務委員会

[平成28年3月16日(水)] pm2:15～

於)古紙センター会議室

- [1] 通常理事会の報告について
 - [2] 古紙の需要・市況動向について
- *ページ数の関係で割愛いたします。

全原連 平成27年度 第8回理事会報告

平成28年3月16日(水) 15:15~16:45

古紙再生促進センター

理事・監事65名:

出席 33名

I 主要議題

1. 役員候補者の推薦確認

理事、監事候補の65名の確認をした。

2. 通常総会関係

(1) 次第・当日の時間割

各委員会 13時30分～ 通常総会 15時～
理事会 16時30分～ 懇親会 17時～

(2) 次回通常総会(平成29年5月開催予定)

開催場所 次回の候補地 → 菊池理事が
静岡商組に持ち帰り検討する。

(3) 近代化推進事業委員会正副委員長の選任手続き

4月27日理事会までに正副委員長候補者
原案をまとめる。

5月19日総会当日開催の各委員会で候補
者案をまとめ、総会後に開催される理事会
に候補者案を諮る。

3. 古紙リサイクルアドバイザーの認定申請

古紙リサイクルアドバイザー
(中部商組 1社1名) 承認

4. 外国人技能実習制度の活用

制度を活用する体制づくりについて、特別
委員会の設置の検討が必要。

また、制度についての有識者を顧問として
招聘することが承認された。

5. 古紙持ち去り対策特別委員会(仮称)の設置

全原連を主体として全国的な持ち去り行為
撲滅に向けた取り組みをし、古紙の持ち去
り行為が迷惑防止条例の対象となるように
体制づくりを行う。

II 諸議題

1. 各委員会活動報告

- (1) 正副理事長会・総合運営委員会合同会議
(3月2日開催)
- (2) 経営革新委員会(3月14日開催)
J-BRANDリーフレット案を4月理事
会で最終決定し、5月に配布する。
古紙商品化適格事業所の更新作業を行っ
ている。
- (3) 需給委員会
- (4) IT推進委員会
- (5) 渉外広報委員会

III その他報告事項

1. 業務委員会(3月16日開催)
2. 我が国の古紙リサイクルシステムの課題とそ
の対応に関する調査委員会(3月10日開催)
3. 技能実習対象職種への追加に関する説明会(3
月10日開催)

古紙センター関東地区委員会

[平成28年3月23日(水)] pm 2:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 16 / 2月 単位トン、
() は対前年同月比、在庫の() は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	57,190(103.3%)
	出荷	57,267(101.4%)
	在庫	8,887(15.5%)
[雑誌]	仕入	46,054(103.0%)
	出荷	47,124(102.6%)
	在庫	7,758(16.5%)
[段ボール]	仕入	123,284(104.8%)
	出荷	123,797(103.4%)
	在庫	9,539(7.7%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	189,613(99.4%)
	消費	190,897(97.8%)
	在庫	167,026(87.5%)
[雑誌]	入荷	91,909(103.1%)
	消費	102,566(106.0%)
	在庫	41,751(40.7%)
[段ボール]	入荷	291,321(105.9%)
	消費	293,288(102.4%)
	在庫	112,322(38.3%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

2月の発生は新聞が前月比で増加、他は減少。前
年比では3品とも増加。在庫率も3品とも減少。
特に段ボールの在庫が減少。3月の発生は少ない
予想。

[上物古紙]

1月の東京協組43社上物古紙データでは、家庭
紙向けが前月比でマイナス、前年比ではプラス。
DIP向けで前月比と前年比でプラス。上質系上
物は不足感がありメーカーからの引合いは強い
が、逼迫感はない。需要に比べ供給が少ない状態。
家庭紙メーカーの原料在庫は適正水準だが、集荷
の手は緩めていない。

[メーカー側コメント]

2月の新聞古紙は、発注が横ばい、入荷は計画通
り、使用は増、在庫は微減。3月は発注が横ばい、
入荷は計画通り、使用は横ばい、在庫は減か横ばい。
2月の雑誌古紙は、発注は減か横ばい、入荷は計
画通り、使用はほぼ計画どおりで一部段ボールへ
振替え、在庫は減少。
2月の段ボール古紙は発注が横ばいか減、生産は
バラツキあり。3月の発注は戻すか横ばい、入荷
は順調、在庫は2月より増。4月は発注を減らす
模様。

4月度定例理事会

[平成28年4月5日(火)] 於) 組合会議室
出席理事31名・監事0名

理事長挨拶

ここのところ株安、円高が続いており、日本の景気が心配されるところです。組合ではそんな影響に負けず、今日は議案が沢山ありますのでご審議のほど宜しくお願いします。

[各部報告]

[総務部]

1. 組合会館テナントの更新について：
3階「悠和」4月末日で廃業のため契約解除。
2. 組合会館の外壁補修は4月2日に終了した。

[直納部]

3月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事(株)が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「輸出国側の古紙需要が旺盛なため輸出力が制限されていることから、一部の品種では輸出価格が底打ちしました。ただ、中国では紙板紙需要の回復に時間を要しているため、輸出価格は小幅上昇に留まっています」又、他社のコメントでは①「ドル価に回復がみられるものの、塗工紙系の引合いは少ない」②「パルプ価格の下落の影響か、弱含み傾向」

全体的な市況としては、輸出価格は下げ止まった感があるが、予断を許さない状況である。

[品目別]

[段ボール・新聞・雑誌] 段ボールの国内メーカーの発注量は減少しており入荷は好調、在庫も潤沢。段ボール原紙製品動向は為替等の影響で輸出数量が減少。各メーカーは古紙在庫が多いため原料に不足感はない。

白板紙製品の動向は2月の出荷が3ヶ月ぶりに増加。2月は非需要期にもかかわらず生産が増加し

た。しかし慢性的な発生不足のため、今後も安定的な購入が期待される。

新聞古紙は在庫が適正在庫を上回るメーカーが多い。発注量が減少しプレミアム価格も修正されている。新聞用紙は出荷が24ヶ月ぶりに増加。都市部の購読者数の落ち込みに歯止めがかかってきた模様。

雑誌は慢性的な発生減。国内メーカーの発注量は横ばい。

[家庭紙] 3月の上物古紙は比較的順調に廻った。印刷関係、製本関係はフル稼働だった。これからの発生に期待出来るのではないかと。家庭紙メーカーは多少、原料在庫を持ちつつある。在庫能力がそんなにないので購入意欲は引き続き旺盛と思われる。3月の中頃から古紙物のトイレット・ペーパーの価格が下がってきているので、各メーカーは警戒しており価格維持に努めているようである。

[オフィス系古紙] 3月・4月は発生期でオフィス系古紙は順調。

[返本関係] 3月は年度末で出版販売会社が売上を上げるため引き受け量を多くしたが、今年は返本の数量が前年対比で88%に落ちた。冊数はそんなに落ちていないが1冊あたりの重さが落ちている。コンビニでの販売が良くない。相場は変わらない。

[集荷部]

3月は決算月で製本、印刷関係からの集荷は前月と比べると少し多かった。しかし4月に入り発生が減少してきました。

[広報部]

広報誌3月号がお手元に届いたと思います。ホームページも3月末で変更したものを掲載してあります。ただバナー広告に関しては掲載準備をしていますが、広告掲載希望社の募集等はこれからとなります。

4月20日に広報委員会を開催し、6月総会号の

記事内容について検討をします。

[事業部]

ガソリンカード、ETCカードについて引き続き加入案内のご協力をお願いします。

(一財) あんしん財団の損保加入が平成27年度上期で10社109名、下期9社52名で約63万円の手数料収入となりました。28年度は本日現在、2社90名の加入となっております。

[青年部]

5月9日に青年部総会を実施します。来賓として理事長、副理事長をご招待する予定です。

[近代化推進委員会]

経営革新委員会：3月14日開催の議事録を添付してありますのでご覧ください。

近代化推進委員会の各会議は5月19日の全原連総会前に開催予定です。

[審議・検討・報告事項]

1. 組合脱退

城北支部：豊島商店 代表者 豊島 紀元 廃業
平成28年3月31日付で脱退・・・原案どおりで承認(可決)

平成27年度組合員脱退者合計 6社

2. 第60回通常総会・永年勤続従業員表彰・祝賀懇親会の運営、担当理事の選出と確認。

3. 総会資料検討会で確認した総会資料の一部確認
一平成27年度事業報告と平成28年度事業計画(案)について・・・原案どおりで承認(可決)

4. 賛助会員制度の最終確認について(定款変更、規約変更、内規)

5. Pマークのような同内容の組合認定制度導入について・・・原案どおりで承認(可決)

古紙センター関東地区委員会

[平成28年4月21日(木)] pm 2:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向]

16/3月単位トン、()は対前年同月比、
在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	63,708(100.8%)
	出荷	62,965(102.1%)
	在庫	9,630(153.0%)
[雑誌]	仕入	57,951(98.9%)
	出荷	54,924(97.2%)
	在庫	10,785(19.6%)
[段ボール]	仕入	138,320(103.8%)
	出荷	135,187(103.4%)
	在庫	12,672(9.4%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	213,323(105.0%)
	消費	207,175(98.9%)
	在庫	173,174(83.6%)
[雑誌]	入荷	112,242(104.6%)
	消費	112,431(103.2%)
	在庫	41,562(37.0%)
[段ボール]	入荷	321,179(107.8%)
	消費	316,735(100.9%)
	在庫	116,817(36.9%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

3月の発生は段ボールが若干の増加で他は前年並み。新聞ではチラシは増えたが本文の部数が減ったため量は変わらない。

発生は3品とも年々、減少傾向で在庫はランニングストック状態。

輸出は昨年1年間で、全体で前年を下回っているが、中国への輸出は前年対比で増加している。

[上物古紙]

3月の東京協組43社上物古紙データでは、家庭紙向けが前月比で大幅にプラス、前年比でマイナス。DIP向けで前月比と前年比でプラス。上質

系上物は不足感がありメーカーからの引合いは強いが、逼迫感はない。家庭紙メーカーの原料在庫は適正水準だが、集荷の手は緩めていない。

[メーカー側コメント]

3月の新聞古紙は、発注は横ばい、入荷は計画通り、使用は通常通り、在庫は横ばい。4月も同様の予測。

3月の雑誌古紙は、発注は横ばいか増加、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は横ばい。4月は発注は減か横ばい、入荷は順調、使用は減産、在庫は横ばい。

3月の段ボール古紙は発注が横ばい、入荷は順調、在庫は増加。4月の発注は減、入荷・生産は順調、在庫は減少。

古紙センター業務委員会

[平成28年4月27日(水)] pm2:15～
於)古紙センター会議室

- [1] 債務保証事業の見直しについて
 - [2] 紙リサイクル団体表彰状の交付について
(近畿地区委員会推選)
 - [3] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
 - [4] 輸入品ロウ引き段ボールの選別強化・混入防止について
 - [5] 平成28年4月～9月 段ボール・新聞・雑誌の消費計画について
 - [6] 古紙の需要・市況動向について
- *ページ数の関係で割愛します。

全原連 平成28年度 第1回理事会報告

平成28年4月27日(水) 15:30～16:45
古紙再生促進センター
理事・監事6名:
出席 33名

I 主要議題

1. J-BRAND普及用リーフレットの作成・配布
2. 通常総会関係
 - (1) 定款変更
 - (2) 指名推選における被指名人名簿
 - (3) 総会次第及び役割分担
 - (4) 事業報告書案
3. 古紙商品化適格事業所認定申請
4. 外国人技能実習制度に係る推進体制
5. 輸出コンテナ総重量の確定方法の制度化 (S O L A S条約改正関連)
6. 熊本県・大分県地方の大地震被害見舞い

II 諸議題

1. 各委員会活動報告
 - (1) 経営革新委員会
 - (2) 需給委員会
 - (3) IT推進委員会
 - (4) 渉外広報委員会

III その他報告事項

1. 業務委員会(4月27日開催)
2. 古紙持ち去り問題意見交換会(4月8日開催)

5月度定例理事会

[平成28年5月2日(月)] 於) 組合会議室
出席理事21名・監事1名

理事長挨拶

本日は総会に関する協議事項が多く、理事会がGWの中日となりました。熊本地震では全原連の九州商組が7社の内の1社は本社が倒壊し、まだまだ復興には時間がかかりそうです。後程、有志による義援金について討議したいと思います。

[各部報告]

[総務部]

5月23日の総会についてご協力をお願いします。当日午後3時20分より総会の事前打合せの理事会を開催します。

第60回通常総会 午後4時10分～、

第54回永年勤続従業員表彰 午後5時10分～、

祝賀会 午後6時～

[直納部]

3月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で(株)松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「市況全般弱含みだがスポット引合いあり」又、他社のコメントでは①「輸出国側の古紙需要が旺盛なため輸出力が制限されていることから、一部の品種では輸出価格が底打ちしました。ただ、中国では紙板紙需要の回復に時間を要しているため、輸出価格は低位安定で推移しています」②「中国メーカー各社、塗工紙系の引合いは少ない」
全体的な市況としては、輸出価格は低位安定の感があるが、為替次第となる状況。

[品目別]

[段ボール・新聞・雑誌] 段ボール原紙の3月の需要はまずまずの動きでした。4月から一気に円高が加速したため輸出価格が大きく下げ基調となった。5月はGW前後にメーカーで、機械等のメンテナンス等重点的に休転、発注量を減少するところが多く、荷受制限をするメーカーが増加している。

新聞の発注量は横ばいか減少。プレミアム価格も縮小基調。在庫は潤沢。3月の新聞用紙の出荷は再び減少に転じている。これは購買者数の減少が続いている事が大きく影響している。

雑誌の発注量は横ばい。慢性的な発生減から購入姿勢は底堅い。各メーカーとも在庫は潤沢。白板紙の3月出荷は2ヶ月ぶりに増。国内の中芯メーカーの一部では雑誌古紙使用を止め、段古紙に配合をシフトしている。

[家庭紙] 産業古紙・事業系とも3月以降、4月まで発生が多かった。この時期に古紙問屋は在庫をある程度、確保したが同時に製紙メーカーも古紙物の購入をペースダウンした。これはパルプ物がある程度、シェアを戻している影響からだと思われる。家庭紙メーカーの操業状態は一部を除き調整に入っている段階にある。定期物はしっかり取るが追加はいらぬ状況。洋紙メーカーは原料のトラブルが多く発生しており、品質に見合った商品であれば購入意欲は強い。

輸出価格は為替の影響はあるが、ほぼ底を打ったように思われる。中国の市況は弱含みだがホワイトシェービング等の白物の輸出は年明け以降、落ちておらず、ある程度引き合いがある。

[オフィス系古紙]

オフィス系古紙の4月の発生は多かった。トイレット・ペーパーは熊本地震の関係で一部、ウェットペーパー(おしぼり等)の需要が多かった。

[返本関係] 雑誌は購買数が落ちている。

[集荷部]

3月の発生は多く4月も、ほぼ順調だった。しかしGW前に発生が減少してきた。

[広報部]

広報誌5月号は総会の内容が中心となります。各支部で行われる支部総会の記事も掲載しますので、支部長は原稿の提出をお願いします。

ホームページの更新が出来ましたので各自ご覧ください。

[青年部]

5月9日に青年部総会を実施します。来賓として理事長、副理事長をご招待する予定。

[近代化推進委員会]

近代化推進委員会の各会議は5月19日の全原連総会前に開催予定。

[支部報告]

支部総会：・荒川支部 4月9日 伊豆栄梅川亭

城北支部 4月12日 組合会議室・懇親会「熱海」

文京支部 5月14日 箱根湯本「河鹿荘」

[審議・検討・報告事項]

1. 第60回通常総会に関する件

議案書の理事会上程

第1号議案 平成27年度事業報告書及び決算報告書類承認の件

第2号議案 平成28年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件

第3号議案 平成28年度借入金残高の最高限度額決定の件

第4号議案 定款一部変更の件

第5号議案 定款変更認可申請における字句の一部修正委任の件

第6号議案 規約変更の件

第7号議案 役員報酬決定の件

以上7議案

◎定款変更の追加事項：暴力団排除規程

*上記7議案と定款変更追加事項を含め原案どおり承認

2. 第54回永年勤続従業員表彰に関する事項

①永年勤続従業員表彰申込状況・・・合計33名
当日参加者 5名

②被表彰者代表・・・(有)富士紙業 佐久間義雄 様

3. 裾物共販輸出について：参加組合員 10社
取引先企業 3社「K P P、J P、日商岩井紙パルプ(株)」

数量・・・段ボール：コンテナ10本 約230トン、ミックス：コンテナ15本 約367.5トン

6月3日(金)第1回入札予定

4. T Sマーク(仮称Pマーク)の説明会案内：
(株)コンサルティング・オフィスより内容の説明があった。

6月23日(木)に組合会議室にて説明会を開催 又、マークと及び名称を今後、決め

ていく予定。

5. 「熊本地震」に対する義援金の募集について：
義援金については基本的に実施。但し、徴収方法と寄付先は今後検討する。

6. 日程関係・他

・集直合同会議： 6月8日(p m 4:30～)
組合会議室

・理事会予定： 8月休会、9/5(月)、10/5(水)、11/4(金)、12/5(月)「清風会含む」

・7月4日(月)清風会納涼会会場と講演会について：会場 上野・東天紅(検討中)
講演候補は、マナー研修(ビジネス、テーブル)か理事勉強会(職務、理事会、総会、組合法)のどちらか。

・製本工組ゴルフコンペ参加者：赤染理事長、齋藤理事、他2名は青年部より検討

古紙センター関東地区委員会

[平成28年5月25日(水)] p m 3:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 16/3月 単位トン、

()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組32社実績]

[新聞]	仕入	620,050(98.5%)
	出荷	61,218(98.0%)
	在庫	10,462(17.1%)
[雑誌]	仕入	60,082(98.3%)
	出荷	60,858(99.6%)
	在庫	10,009(16.4%)
[段ボール]	仕入	139,261(104.0%)
	出荷	139,445(102.7%)
	在庫	12,488(9.0%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	208,689(100.5%)
	消費	202,972(102.9%)
	在庫	177,629(87.5%)
[雑誌]	入荷	112,356(100.0%)
	消費	104,955(99.8%)
	在庫	48,165(45.9%)
[段ボール]	入荷	310,708(100.5%)
	消費	317,990(105.1%)
	在庫	109,663(34.5%)

[業者側コメント]**[新聞・雑誌・段ボール]**

4月の発生は段ボールが若干の増加で他は前年並み。問屋在庫は低いまま減少が続いている。輸出価格は横ばいか若干の下げ基調。

[上物古紙]

4月の東京協組43社上物古紙データでは、家庭紙向けとDIP向けとも前月比でマイナス、前年比でプラスとなっている。

家庭紙原料は一定量が継続的に発生している。メーカーの古紙在庫は全体的に多くなっている所が増えている。4月の製品出荷は地震等の救援物資の需要も多少あり、13ヶ月連続でトイレット・ペーパーを中心にティッシュも増えて前年対比で大幅に増加した。

板紙メーカーでは上物発生が慢性的に少ない為、引き合いは強い状態が継続。

[メーカー側コメント]

段ボールのシート生産は順調に推移している。

4月の段ボール古紙は、発注は減らすメーカーが多い、入荷は計画通り、在庫は計画の範囲で減らす。5月は発注は横ばいか若干のプラス。入荷は順調、在庫は荷止めしている所があり前月より多い。

4月の新聞古紙は、発注が横ばい、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。5月も同様の予測。

4月の雑誌古紙は、発注は横ばいか増加、入荷は順調、使用は計画通り、在庫は増加。5月は発注は減か横ばい、入荷は順調、使用は計画どおり、在庫は横ばいかプラス。

古紙センター業務委員会

[平成28年5月26日(木)] pm2:15～
於)古紙センター会議室

- [1] 通常総会の報告について
- [2] 古紙余剰緊急対策事業見直し方針について
- [3] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
(北海道地区委員会及び中四国委員会推選)
- [4] 輸入品ロウ引き段ボールの古紙への混入防止について
- [5] 古紙の需要・市況動向について

全原連 平成28年度 第3回理事会報告

平成28年5月26日(木) 15:30～16:30
古紙再生促進センター

理事・監事65名：出席 33名

I 主要議題

1. 輸出コンテナ総重量の確定方法の制度化
(SOLA S条約改正関連)に関する説明会
(国交省海事局検査測度課危険物輸送対策室)
2. 古紙商品化適格事業所認定申請
 - (1)新規 関東商組 1社1事業所、
中部商組 2社3事業所 の承認
 - (2)更新 九州商組 2社2事業所 の承認
3. その他報告事項
 1. 業務委員会 (5月26日開催)
 2. その他
次回理事会開催(6/16)で予定された事項

- ・九州商組へ災害見舞金の贈呈
- ・5/19で退任された瀧本元理事と山室元理事に感謝状と記念品の贈呈

広報誌 表紙写真募集の件

広 報 部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しております。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

E-mail：info@kosi-tokyo.or.jp

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880



編集後記

広報部副部長 宮内啓悟

赤染理事長の新しい体制になり早1年が過ぎ先日、第60回通常総会及び第54回永年勤続従業員表彰式が滞りなく行われました。

これも組合員皆様方のご協力があつての事だと思っています。有難うございました。

60年以上も続いている伝統あるこの組合ですが、色々と見直しが必要な所があると思います。役員理事一同が懸命に知恵を出し合い良い組合にしよう頑張っておりますが、年々組合員数が減少してきています。

組合員の皆様もご意見ご要望を組合にご連絡下さい。

さて、もうビールが美味しい季節になりましたね(笑)。仕事終わりに喉カラカラにして一気に飲むビールは最高!という人もいると思いますが、汗をかいたら、こまめに水分補給をして下さい。

これから、暑い日が続くと思いますが、熱中症や脱水症にはくれぐれも気を付けてください。

